

日本臨床疫学会第6回年次学術大会 開催趣意書

共催セミナー・企業展示・広告掲載・ご寄付等
ご協力をお願い

会期： 2023年11月11日（土）、12日（日）

大会長： 川上 浩司

（京都大学大学院医学研究科 社会健康医学系専攻 薬剤疫学分野）

会場： 日本橋ライフサイエンスビルディング，日本橋ライフサイエンスハブ

（東京都中央区日本橋本町2丁目3-11、日本橋室町1丁目5-5）

事務局： 日本臨床疫学会第6回年次学術集会 大会事務局

（担当：竹内正人，吉田都美，田中佐智子，中尾葉子）

〒606-8501 京都市左京区吉田近衛町

京都大学大学院医学研究科 社会健康医学系専攻 薬剤疫学分野

TEL: 075-753-9469, FAX: 075-753-4469

目次

目次.....	1
募集趣意書.....	2
1. 開催概要.....	3
2. 共催セミナー募集要項.....	5
3. 有料ブース出展募集要項.....	7
4. プログラム集・ホームページ広告掲載募集要項.....	8

募集趣意書

日本臨床疫学会は、2016年に「クリニカル・マインドとリサーチ・マインドを持つ医療者による質の高い研究を、ビッグデータを活用した研究などの振興と研究人材育成を通じて推進し、現在の医療が直面する諸課題の解決に貢献すること」をミッションとして発足しました。発足後、わずか7年で、医師免許を有する若手の臨床医を中心に約1000名の会員数となっている、大変勢いのある学会です。これもひとえに、日頃より日本臨床疫学会に対して格別のご支援、ご援助をいただいている企業の皆様のお蔭であると深く感謝しております。

2023年度は11月11日（土曜）、12日（日曜）の2日間にわたり日本橋ライフサイエンスビルディング（東京都中央区）にて開催する運びとなりました。今大会のテーマは、「ついに百花繚乱の時代を迎える臨床疫学」とさせていただきます。臨床医学の発展の歴史の中で、特にこの10年余は、疾患毎のレジストリに加えて、診療報酬請求（レセプト）情報、DPC、電子カルテ由来診療情報と様々なデータベースが構築、整備されました。各種データベースの活用によって、今まさに、大規模データベースを活用した臨床疫学研究は、各種の疾患領域における予防、診断、治療、予後などを研究することで、未来の健康や医療に敢然と貢献する時代を迎えたと感じております。

このように、臨床疫学研究のアクティビティは、医学において大変重要な局面を迎えております。本学術大会には、多くの方々にお集まりいただくよう鋭意努力をいたしますが、私どもアカデミアの主催者だけでは十分な企画の実現に資力が足りない可能性があります。

国際紛争や円安為替の環境など、厳しい経済情勢の折に甚だ恐縮ではございますが、是非とも本大会開催の主旨にご賛同を賜り、ご支援をいただきますよう伏してお願い申し上げます。

本来、直接お伺いしてご挨拶申し上げるべきところ、大変恐縮ではございますが、本書面にて、大会へのご参加とご支援をお願いさせていただいておりますことをお許しください。

末筆ではございますが、貴社の益々のご発展を祈念いたしております。

謹白

2023年5月吉日

日本臨床疫学会第6回年次学術大会

大会長 川上 浩司

京都大学大学院医学研究科
社会健康医学系専攻 薬剤疫学分野 教授



1. 開催概要

学術大会の名称および代表者

日本臨床疫学会第6回年次学術大会 大会長 川上浩司（京都大学大学院医学研究科教授）

学術集会、会期

会期：2023年11月11日（土）、12日（日）

会場：日本橋ライフサイエンスビルディング、日本橋ライフサイエンスハブ
（〒103-0023 東京都中央区日本橋本町2丁目3-11）

学会組織

日本臨床疫学会	代表理事	福原 俊一（京都大学名誉教授）
会員制度委員会	担当理事	康永 秀生（東京大学教授）
専門家制度委員会	担当理事	二宮 利治（九州大学教授）
産学連携委員会	担当理事	宮田 俊男（早稲田大学教授、第5回年次学術大会会長）

組織委員

竹内 正人（静岡社会健康医学大学院大学 教授） 実行委員長
田中 佐智子（京都大学大学院医学研究科 教授） 実行委員長補佐
竹島 太郎（埼玉県立大学 教授 前大会実行委員長）
漆原 尚巳（慶應義塾大学 教授）
後藤 励（慶應義塾大学 教授）
星野 純一（東京女子医科大学 教授）
山本 洋介（京都大学大学院医学研究科 教授）
隈丸 拓（東京大学大学院医学系研究科 准教授）
岩上 将夫（筑波大学医学医療系 准教授）
吉田 都美（京都大学大学院医学研究科 准教授） 実行委員長代行
中尾 葉子（京都大学大学院医学研究科 准教授） 実行委員長補佐
水野 佳世子（京都大学大学院医学研究科 助教）
高山 厚（京都大学大学院医学研究科 助教）
深澤 俊貴（京都大学大学院医学研究科 助教）

概要

- 1) 大会テーマ…「ついに百花繚乱の時代を迎える臨床疫学」
- 2) 参加対象者…医療従事者やアカデミアを中心とする学会員など
- 3) 参加予定者…400～600名
- 4) 大会プログラム
国際シンポジウム、大会長講演、基調講演、特別講演
臨床疫学、臨床統計学等に関する教育セッション、教育ワークショップ
一般演題口演、ポスター発表、優秀演題最終候補者の発表と表彰
企業共催セッション、企業・教育プログラム展示 等

申し込み方法

以下の URL よりお申込をお願いいたします。

<https://pro.form-mailer.jp/fms/0c296d0e287166>

ご不明点がございましたら事務局までお問合せ下さい。

日本臨床疫学会第6回年次学術大会事務局：株式会社シーエーティ内（担当：吉村、田島）
〒231-0011 横浜市中区太田町 6-72-1 プレジール横濱馬車道アーバンライフ 703

e-mail: sponsor@catcorp.jp

収支予算案（昨年度大会を参考とした概算となります）

収入の部（単位：千円、税込）

	費目	金額	備考
1	参加費（450人想定）	4,656	医師、医師以外、学生、企業職
2	プレセミナー参加費	664	Learning Theater (LT), Working Theater (WT)
3	懇親会参加費	3,000	10千円×300名
4	共催セミナー協賛費	12,460	国際シンポジウム×2企画、ランチタイムセミナー×5企画、アフタヌーンセミナー×3企画
5	展示ブース収入	715	企業展示、病院・教育プログラム ※企業展示3社(165千円×3) + 団体教育プログラム2団体(110千円×2)
6	広告料収入	726	プログラム集組版、ホームページ掲載
	合計 (1-6)	22,221	(千円)

支出の部（単位：千円、税込）

	費目	金額	備考
1	準備費	6,520	以下の（ ）内は内訳
	プログラム集	(880)	プログラム集作成費
	ホームページ作成費	(880)	アーカイブ配信サイト、Web デザイン・広告構築等
	プレセミナー	(310)	アーカイブ録画、配信
	本会	(310)	アーカイブ録画、配信
	その他印刷費	(999)	ポスター、封筒、参加証等
	通信、運搬費	(201)	郵送料、電話代等
	参加登録受付費	(880)	事前参加登録受付費
	演題登録受付費	(880)	演題登録システム構築費
	会議費	(580)	実行委員会開催費
	事務/予備費	(600)	発送費、消耗品費、他
2	運営費	9,801	同上
	人件費	(2,630)	プレセミナーライブ配信スタッフ、スタッフ旅費・宿泊費
	会場、設備関係費	(3,050)	機材費、設営費、配信システム構築等
	看板装飾費	(1,112)	ポスターパネル、基礎小間、誘導看板他
	招聘関係	(2,600)	非会員講師
	消耗品費	(409)	当日運営用備品（感染対策）、文具等
3	会議費	3,000	懇親会費
4	事後処理費	100	以下の（ ）内は内訳
	会計報告	(67)	会計監査、源泉徴収他
	印刷費	(33)	お礼状印刷、報告書印刷他
5	業務委託費	2,800	左記の通り
	合計 (1-5)	22,221	(千円)

2. 共催セミナー募集要項

セミナー種類

ランチタイムセミナー 50分：会期中5企画

日時・・・2023年11月11日、12日（日）12:00～12:50

アフタヌーンセミナー 50分：会期中3企画

日時・・・2023年11月11日（土）、12日（日）

国際シンポジウム：会期中2企画

日時・・・2023年11月11日（土）、12日（日）（各90分程度の予定）

会場

メインシアター（MT）：201大会議室（最大198名収容）

アカデミックシアター（AT）：ハブA会議室（最大180名収容）

ラーニングシアター（LT）：912・913会議室（最大90名収容）

料金に含まれるもの

会場費

会場付帯設備費（机、椅子、照明、音響設備など）

会場付帯機材費 ※学会手配の機材 マイク、スクリーン、プロジェクター、レーザーポインターなど

控室利用料

料金に含まれないもの

司会/座長/講師への謝金、旅費、宿泊費

控室での飲食接待費、機材費

ポスター、チラシ等の印刷製作費

運営費（人員、看板装飾関係等）

日程

2023年11月11日(土)

会場	席数	国際 シンポジウム	申込欄	ランチタイム セミナー	申込欄	アフタヌーン セミナー	申込欄
メインシアター	約198	1,580,000円	確定	1,200,000円	確定	1,200,000円	確定
アカデミック シアター	約180	なし		1,200,000円	確定	1,200,000円	
ラーニングシ アター	約90	なし		1,050,000円	確定	なし	

2023年11月12日(日)

会場	席数	国際 シンポジウム	申込欄	ランチタイム セミナー	申込欄	アフタヌーン セミナー	申込欄
メインシアター	約198	なし		なし		なし	
アカデミック シアター	約180	なし		1,200,000円	確定	1,200,000円	確定
ラーニングシ アター	約90	なし		1,050,000円		なし	

協賛金

企画	
国際シンポジウム	158万円 MT 11月11日(土) 1枠 11月12日(日) 1枠
ランチタイムセミナー	120万円 MT、AT / 105万円 LT 11月11日(土) 3枠 11月12日(日) 2枠
アフタヌーンセミナー	120万円 MT、AT 11月11日(土) 2枠 11月12日(日) 1枠

3. 有料ブース出展募集要項

展示費用

165,000 円／小間（企業展示ブース）

110,000 円／小間（団体展示ブース）

出展料金に含まれるもの

①所定小間使用料

②基礎小間設営料

背面パネル：幅 1,800 mm×高さ 2,100 mm

展示机：幅 1,800 mm×奥行 600 mm×高さ 700 mm

③社名板

出展料金に含まれないもの

基礎小間以外の設営料

小間内装飾料

電話・通信回線料等の工事料および使用料

水道・光熱代

出展ブース関係人件費、維持費、要員旅費、およびサービスに関わる費用（備品等）

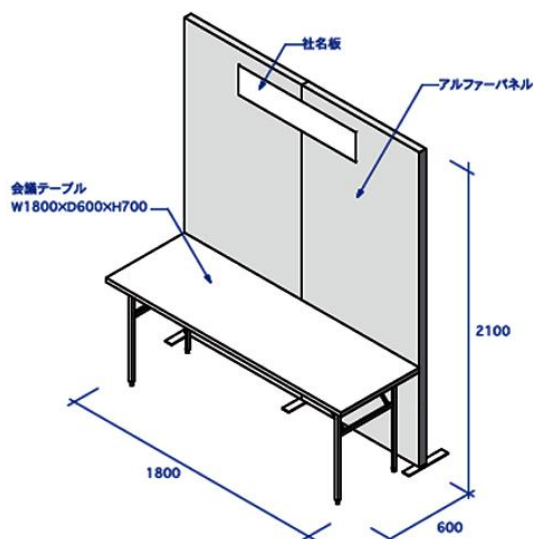
その他設営・管理に関する一切の諸費用

電力について

会場の都合上電気容量が大きい展示物は展示できない可能性があります。電力が必要な場合は予め運営事務局にご連絡下さい。他社様の展示内容、会場の電気容量を考慮したうえで利用できる電気容量をお知らせいたします。

ブーススペース

ブーススペースは以下の通りです。



4. プログラム集・ホームページ広告掲載募集要項

媒体

A5 サイズポケット版プログラム集への掲載、ホームページへのバナー広告リンク

掲載料

表紙 41 頁	165,000 円 (1 社)	カラー	完売
表紙 21 頁	110,000 円 (1 社)	カラー	
表紙 31 頁	110,000 円 (1 社)	カラー	完売
後付け 1 頁	88,000 円 (2 社)	白黒	残 1 枠
後付け 1/2 頁	55,000 円 (3 社)	白黒	残 2 枠

- ・ () 内は掲載社数の想定です。
- ・ ページ割付は主催者に一任ねがいます。選定理由は公表いたしません。
特に表紙 2、3、4 については、複数のお申込みがあった場合、学術大会側にて決定させていただきます。決定後、請求書を発行致しますので、その後お振込ください。
- ・ 抄録集データに広告を掲載するとともに、ホームページに企業ホームページにリンクするバナー広告の費用が上記に含まれます。

申込期限

2023 年 8 月 31 日 (木)

広告版下データ

提出期限日：2023 年 9 月 29 日 (金)

- ・ CD-ROM または DVD にてご送付ください。原稿は必ず PDF にしたデータもご送付ください。原稿の返却をご希望の場合には返送用封筒を切手貼付の上、同封してください。

広告バナー

バナーは貴社で作成いただき、データを運営事務局までお送り下さい。別途費用による作成のご相談も承ります。

データサイズは 180×64 ピクセル、画像形式は JPEG ファイル又は gif ファイル(100KB 以内)

広告費のお支払い後、ファイルを頂き次第すぐに掲載します。バナー広告の掲載位置は、ご指定いただけませんのでご了承ください。